

様式 1

認定申請書添付書類一覧

必須	場合によって	添付	書類
●		<input type="checkbox"/>	認定鳥獣捕獲等事業認定申請書（細則別記第 4 号様式の 2）
●		<input type="checkbox"/>	認定鳥獣捕獲等事業認定申請書添付書類一覧（様式 1） ※本書
●		<input type="checkbox"/>	法人の定款又は寄付行為
●		<input type="checkbox"/>	法人の登記事項証明書（原本）
●		<input type="checkbox"/>	役員及び事業管理責任者名簿（様式 2）
	○	<input type="checkbox"/>	事業管理責任者が申請者の役員である場合にあつては、その旨を証する書類
	○	<input type="checkbox"/>	事業管理責任者が当該地方公共団体の職員であることを証する書類（申請者が地方公共団体である場合）
	○	<input type="checkbox"/>	雇用契約書の写しその他申請者の事業管理責任者に対する使用関係を証する書類（事業管理責任者が申請者の役員である場合及び申請者が地方公共団体である場合以外の場合）
●		<input type="checkbox"/>	捕獲従事者名簿（細則別記第 4 号様式 2 別紙） ※別記の 1 参照
	○	<input type="checkbox"/>	事業従事者名簿（様式 3）（運転免許証等の本人確認書類の写し添付）
●		<input type="checkbox"/>	鳥獣捕獲等事業の実施に係る安全管理規程
	○	<input type="checkbox"/>	夜間銃猟の実施に係る安全管理規程（夜間銃猟による場合）
●		<input type="checkbox"/>	事業管理責任者の誓約書（様式 4）
●		<input type="checkbox"/>	事業管理責任者及び捕獲従事者の狩猟免状の写し
	○	<input type="checkbox"/>	銃砲所持許可証の写し（銃猟に従事する全捕獲従事者） ※別記の 2 参照 （麻酔銃の場合にあつては、人命救助等に従事する者届出済証明書の写しを含む）
●		<input type="checkbox"/>	救命講習の修了証の写し又はこれに類する書類 ※別記の 3 参照
●		<input type="checkbox"/>	安全管理講習の修了証の写し又はこれに類する書類 ※別記の 4 参照
	○	<input type="checkbox"/>	夜間銃猟安全管理講習の修了証の写し（夜間銃猟による場合）
●		<input type="checkbox"/>	技能知識講習の修了証の写し又はこれに類する書類 ※別記の 4 参照
●		<input type="checkbox"/>	損害保険契約の写し又は共済事業の被共済者であることを証する書類 ※別記の 5 参照
●		<input type="checkbox"/>	研修に関する計画書
	○	<input type="checkbox"/>	射撃技能を証明する書類（様式 5）（夜間銃猟による場合）
	○	<input type="checkbox"/>	捕獲実績に関する書類（様式 6）（夜間銃猟による場合）
	○	<input type="checkbox"/>	人格識見を有する旨の推薦書（様式 7）（夜間銃猟による場合）
●		<input type="checkbox"/>	申請者の捕獲実績を記した書類（様式 8）（事業の契約書、仕様書、事業報告書等添付）
●		<input type="checkbox"/>	役員及び事業管理責任者の誓約書（様式 9）
●		<input type="checkbox"/>	欠格事由に該当しない旨の誓約書（様式 10）
	○	<input type="checkbox"/>	狩猟について必要な適性の確認をした旨の書面（様式 16）

様式1 別記

1 捕獲従事者名簿

- ・認定を受けている猟法毎に捕獲従事者が4名以上いるか。
(例) エゾシカについて装薬銃とわなで認定を受けている場合、捕獲従事者は装薬銃4名以上、わな4名以上が必要

2 捕獲従事者の銃砲刀剣類所持許可証の写し

- ・写しが必要な部分
許可証の2ページ目(許可証番号、交付年月日、本人の住所等の情報等が記載されたページ)
許可証の3ページ目以降(銃器の種類、有効期間等が記載されたページ)
- ・使用するすべての銃の種類について銃所持許可証が添付されているか
※ライフル銃、散弾銃、空気銃を複数所持している場合は、それぞれ最低1丁

3 救命講習の修了証の写し又はこれに類する書類

- ・「心肺蘇生」「外傷の応急手当」「搬送法」を含む講習の受講が必要
- ・事業管理責任者及び半数以上の捕獲従事者が救命講習を受講しているか

4 安全管理講習及び技能知識講習

- ・事業管理者及び全ての捕獲従事者が受講しているか
- ・それぞれ合計5時間実施しているか

5 損害保険契約の写し等

- ・全ての捕獲従事者の書類があるか
- ・損害賠償保険の有効期限は過ぎていないか
- ・すべての猟法が保険の対象になっているか

6 その他

- ・全ての書類において捕獲従事者等の住所・氏名等が一致しているか。